75 1	21	בו שייוי.		チジチ	未可巡ノ			1 12020	/ T / Q					(17,201)
	会	計名		公害沮	定車	불入 事	業					担当部	経済環境部	1
	一 角	设会 計	ŀ		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,,, ,						担当課	環境課	
款		項										課等長名	西村 日出	幸
4		1	7									作成者	清水雅希	
Р		総	97次 合計画	分 基本 施策 <i>0</i>	施策 ·	都市環 ⁵ 循環型で 循環型で 公害の「	社会·環境	保全						
	4 事業 既要	目的		環境は 支障なく 通報や要	保全に必要 〈実施する 長望に対し	な水質 ほか、 て 迅速	調査や騒音の場合に対応する	活測定等 る市民 。	を その	主たる内容	用車を	導入する。 鮞】トヨタ	重測定機器を搭載 タウンエース/ タウンエース/	バン
N	Ī	対≨	录者	職員										
	-	実施	·····································	直営		位置	関連計	面						
	-		が対対		2~H22	づ								
		尹木		0 年度実		_ 1)	21年			,	22 年度実績		23 年度	計画
	-			U牛皮夫			Z 1 +/:	支天禛		測定車		Į	23 牛皮	ā I 🕮
ſ	m				-									
	事	آر ا	大果	測定車	重の更新に	より、瑪	場事務に	かかるま	安全性が「	│ 句上した。	,			
\Box	業	(ر ځ	きたこ	-										
	実		題	特にな	に。									
ŕ	漬	(で った)	きなかこと)	`										
				指	票名称				han orbe		績値			票値
	-				3.2.0			20	年度	21	年度	22 年度	23 年度	25 年度
		他市	آとの	比較検証										
		<u>条公</u>	事業	コスト	20 : (決集		21 年 (決算		22: (決算		23 年度 (予算)		平成22年度 事業費内訴	
(0		単	位:千円		7)	(大手	 	(大)	1,508	(J/ 异 /	18 備品則		1,507,937 円
iali.	事		事	 業費						1,508			合計	1,507,937 円
	業	目オ	特只	E財源						0				
	⊃	財 源	一 角	段財源						1,508				
	ス	I	哉員人	、件費						0	0			
	 	建			事業費				備老	(補助	名称等)			
		建設事業		2 年度迄										
		業	2	4年度以降	るの事業費	見込								

第	7次	総合計画	事務事業	評価シート	Ψ	成23年	度						(様式1)
		<mark>計名</mark>	水質汚濟	蜀調査事業	ŧ						担当部	経済環境部	3
		投会計									担当課	環境課	_
款		項目									課等長名	西村 日出	幸
4	1	1 7									作成者	門園 英樹	
Р		第7次 総合計画	分野 基本施 施策の内	策 循環型標 図容 公害の[社会•環境保 防止						0.7117.4		
L A N	A 事業概要	的	保全を図る			或の環境		主たる内容				が が が が が が が が が が が が が が が が が が が	
		対象者	対象者	を限定せず									
		実施方法	一部委託	t 位置	関連計画	J 刈谷市		本計画					
		事業期間	不明 ^	づ									
			,										
	В	20 「市河川 中内川 10河施託学場工施 5、研算 13、株 13、株 13、 13、 13、 13、 13、 13、 13、 13、 13、 13、	洲原池にお 式会社東海 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	先:株式会社 ター 場排水水質材 工場27社31	周査】 池におい 土環境公 全査】 工場にお	害るい	【10実委物【協て委 市河施託研場工実託 大川 先究持工施先	非水水質核 .場27社31.	間査】 池にま 中部 全査】 工場に	微生	23年度 【市内中小河川 10河川及び洲原実託先:一ター 般技術センター 報報場場 28社3 (協て実託先:株式会工場ままた:株式会工場まりません。	調査】 原池において 団法人東海 検査】 1工場におい
D	事業	成果 (できたこ <i>と</i>)	水質に関により、市	しては県の所能としても独自に	管事項である 現状の河川の	が、「刈るの水質汚	谷市の環 染状況で	環境」にで を把握す	て測定結果「ることがで	見を公言さた。	表している。 。	蓄積されたデー	-タの経年比較
0	実績	課題 (できなか ったこと)		の水質汚濁状 見受けられるため					が、汚濁原	要の高	い河川もあ	6り、宅地化に伴	う生活排水によ
			指標往	名 称			. 1		漬値				票値
			10 13/1	□ 10·		20年	度	21	年度	2:	2 年度	23 年度	25 年度
		中小河川調査	Ě				4回		4回		4回	4回	4回
		工場排水水質	哲 体 杳				31回		31回		31回	31回	31回
		他市との比							- 1				
		総事業二	スト	20 年度	21年		22年		23 年			平成22年度	
	С	単代	 ½:千円	(決算)	(決算)		(決算		(予算) 7	380	10 M =1.	事業費内部	
	事			4004		604		7,136			12 役務費 13 委託料	•	504,000 円 4,095,000 円
	業	事業		4,604	4	,604		4,599	4,	715	2.7,21	合計	4,599,000 円
		財源一般	財源			0		0		0			
		源 一般	財源		4	604		4,599	4,	715			
	ス	職員人們	牛費				- :	2,537	2,	665			
	۲	建	全体事	業費		0	備考	(補助:	名称等)				
		建 設 事 22	年度迄の	累積事業費		0							
		業 24	年度以降の	事業費見込									

第	7次	総合計画	事務事業	平価シート	平原	以23年度					(様式1)
	会	<mark>計名</mark>	大気汚橥	と調査事業	ŧ				担当音	経済環境部	
		投会計							担当誤		
款		項目							課等長	名 西村 日出	幸 ————————————————————————————————————
4	1	1 7							作成者	清水 雅希	
0		第7次総合計画	分 野 基本施策 施策の内	循環型神	灶会∙環境保全	È					
Р			大気汚染	状況を把握し	、環境保全を	図る。		Į įt	i内3箇所(か	りがね小、依佐美	中、第二東
L	A 事 業	的					主たる内容	ね小 役所	、依佐美中)	を設置し、24時間 定、また市内2箇 にて降下ばいじん 査を実施し、大気	,調査、市 Ⅱ
A N	概要	++5-7	11.00 min	- m							
		対象者	対象者を	を限定せず	_						
		実施方法	一部委託		関連計画	刈谷市環境基	基本計画				
		事業期間	不明~	づ	根拠法令						
			1 /3	17		≒≪≢	,	20 年度5	□≪圭	00 年度	+ 面
		【自動測定詞	期交換修繕 理委託	機器機器	21年度 動測定業者】 部品定期交持 点検 保守管理委請 べて株式会社	換修繕	【自動注機器部機器点機器保	22 年度写	換修繕	23 年度 【自動測定業者 大気ル 一本化 →株式会社三弘	 管理委託に
		【湿性大気 ? 財団法人東	委託業者】 海技術センタ	ター 財団	生大気委託業 法人中部微生	者】 上物研究所		大気委託業 社東海分	:者】 折化学研究	【湿性大気委託 株式会社ユニチ センター	
D O	B 事業実	成果 (できたこ と) 課題	境」にて公表た。	表している。 蓄積	漬されたデータ	タの経年比較に	こより、市	でしても独	自に現状の大	料としているほか、 気汚染状況を把握 入等)が挙げられる	することができ
	績	(できなか ったこと)									
			指標名	ス未尓	_			漬値		目標	
			101%	3 13		20 年度	21	年度	22 年度	23 年度	25 年度
		大気常時監初	見地点 			3地点		3地点	3地,	3地点	3地点
		他市との比	2較検証								
		総事業コ	スト	20 年度 (決算)	21 年度	22 年 (決算		23 年度(予算)	度	平成22年度	
	С	単位		(大昇)	(決算)		8,932	<u>(ア昇)</u> 10,3	R12 11 季日	事業費内訳	
	事			7,547	7,2		7,482	,	12 役利		2,240,136 円 2,240,949 円
	業	事業		1,041	7,2		,	0, 1	13 委記		2,962,575 円
		財				0	0			月料及び賃借料 合計	38,576 円 7,482,236 円
		源 一般!	財源		7,2	51	7,482	8,7	779		
	ス	職員人們	‡費				1,450	1,5	523		
	7	建	全体事	業費		備考	(補助	名称等)			
			年度迄の外								
		第 24	年度以降の	事業費見込							

第	7岁	7総合計画	事務事業評	価シート	平原	23年度					(様式1)
	会	計名	土壌汚染	• '地般'沈	下調杏車	業			担当部	経済環境部	
		般会計	—- 3 (1)不	- O IIII // b	ᆞᄥᆟ푸ᆍ	~~			担当課	環境課	
款	!	項目							課等長名	西村 日出	幸
4		1 7							作成者	杉浦 英一郎	郎
P L A N	A 事業概要	第7次総合計画 目 的 対象者 実施方法 事業期間	を把握するとた際に正確な全に努める。	S 公害の防 ○動向を監視し こともに、土均	t会・環境保全 5止 、地盤の変 譲汚染状況が	動状況 判明し	主たる内容	び∃	≨月、市内2箇所	杉浦 英一島	位の測定及
		20) 年度実績		21 年度第	 実績	2	22 年度第	実績	23 年度	計画
		【地盤沈下】	】 fiを毎月測定。	【地盤	と は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	9 制宁	【地盤》	カマス 2箇所を毎.	日制史	【地盤沈下】 市内2箇所を毎	日測史
		【土壌汚染】			No固別を母と 養汚染】	1.则止。	【土壌		月冽足。	TP 1/2 国別を共 【土壌汚染】	‡ 月冽 止 。
		測定実績			を方案』 と実績なし。			ヶ米』 実績なし。		L工場乃栄】 測定実績なし。	
D 0	B 事業実績	成果 (できたこ 課題 (できなかったこと)	独自に地下スまた、地盤に深刻な土壌	水への影響等 沈下について 『汚染・地盤沈	を追加調査では、愛知県かけ、では発生した。	きるよう予算 らの委託を受 いったため測	を確保し け、市内 引定実績(、有事に備 2箇所の井 はなし。	えた。 戸水位を継続的	杂状況が判明した りに測定した。 きな課題は見受け	
			+V.+= /2:	T.L.			実	績値		目標	標値
			指標名	不 少		20 年度	21	年度	22 年度	23 年度	25 年度
		地下水位測定	定回数			36回		36回	24回	24回	24回
										-	
		他市とのは	比較検証								
		総事業ニ	コスト	20 年度	21 年度			23 年		平成22年度	
	С	兴 <i>仁</i>	 立:千円	(決算)	(決算)	(決算		(予算)		事業費内訳	
	事						2,899	,	339		
	業	事業					0		294		
		財 特定	財源				0		0		
	_	源 一般	財源				0		294		
	ス	職員人	牛費				2,899	3,	045		
	1	建	全体事業	業費		0 備老	(補助	名称等)			
			2 年度迄の累 1年度以降の事			0					

_				ナルチ	未可巡ノ			,,,	/T/X						(11/1/2017
	会	計名		ダイオ	キシン類	額調3	查事業						担当部	経済環境	部
	1	设会 計	ł										担当課	環境課	
款		項											課等長名	西村 日	出幸
4		1	7										作成者	清水 雅	希
Р		総総	97次 合計画	分 基本 施策 <i>0</i>	施策	郡市環境 香環型社 公害の関	辻会∙環境保	全							
L	A 事業概要	目的		環境を調	哥査、把握	し、環 ¹ 	るダイオキ: 境保全に努	ンン類のる。	ŒΦ	主たる内容	調道境部	を行 調査と を押据	い、現状を して、1地 はする。なお	明査として、1 - 把握する。ガ 点、年2回調 点、市独自の記 1回調査のみで 影施している。	水質の一般環 査を行い、現 調査として
		対	录者	対象	者を限定		_								
		実放	方法	一部委	託	位置	関連計画	刈	谷市環境基	基本計画					
		事業	美期間	H11	~	づけ	根拠法令								
			20) 年度実	績		21 年度	実績		(22 年度	実績		23 年	度計画
		異常	査結果 常なし 託先】			異常 【委記	査結果 】			【調査組 異常な 【委託	結果】 :し 洗】 :社ユニチァ		技術	【調査結果】 異常なし 【委託先】 サンエイ株式	
D =	B 事 業	(~	対果 きたこ	境」にて	公表してい	 査につ る。蓄積	いては県の 漬されたデー	所管₹ -タの約	事項である 経年比較に	。取得し こより、市	たデータに iとしても独	t県へ l自に	の報告資料 現状のダイ	料としているほど オキシン類汚	か、「刈谷市の環 染状況を把握する
0	実	=======================================	こ) 課題 きなか こと)	今後も	点においる 継続的に記		て基準値以下 すっていく。	であ	り、現状で	大きな説	果題は見受	けられ	าない。		
										実	績値			E	 3標値
				指標	票名称			20	年度	21	年度	2	2 年度	23 年度	25 年度
		調査	回数						1回		1回		1回	1	0 10
		他市	īとの.	比較検証											
		絲	事業:	コスト	20 E		21年		22 5		23年			平成22年	
(С		単	位:千円	(決算	7)	(決算)		(決算	1,360	(予算) 1	442	10 4-2/4	事業費内	
Į.	事	Г				284		284		273		300	13 委託#	[}] 合計	273,000 円 273,000 円
3	業			業費 E財源	_	207									
		財源						0 284		0 273		300			
]	ス		一 _点					204		1,087		142			
	_		以巨人		事業費				備考		A称等)	144			
		建設事業	2		⇒ 未 貝の累積事業	性			哨写	「用助」	ロか守人				
		事業			の系領争者の事業費				1						

		<mark>計名</mark> 设会計		悪臭調	査事業								担当部担当課	経済環境 環境課	部
款		項											課等長名	西村 日	出幸
4		1	7										作成者	杉浦 英-	一郎
Р		総合	7次合計画	施策の	插 插	害の防	会•環境(5止				<u>.</u>	丛桂 佰	·田 L +> 2 律	5業所の悪臭を	- 1811 - L
	A 事 業	目的		する。	王を関正し	, III	500土冶垛	፟ ፞፞፞፞፞፞፞፞፞ቘ፝ <i>፞</i> ፚ፞፞፞	Χ±	主たる内容	況る	を把握	⊠こなる¥ することで 努める。	・ 悪臭発生を	防止し、環
	概要		考	劫 免急	≸を限定 [−]	—— + / *									
	-					已 夕 位	00/+=1=		Λ <u>-</u>	+ = 1					
		実施		一部委		置づ	関連計画		谷市環境基	基本計 画					
		事業	期間	不明	~	け	根拠法領	悪!	臭防止法						
	_	【悪り	2.測定	O 年度実統 E】 E実績なし。		【悪臭	21年度 別定】 E委託実績			【悪臭》	22 年度			23年月 【悪臭測定】 必要に応じる	
D	B事業実		課 きたこ 題	測定がで	きるよう、対 表動と比較し	が応体を	制を整えた 生源及び	。 ——— 対策案	の絞込み	が困難で	きあったり、	風向	き等によるも	犬況変化が激し	ースには専門的な ・スには専門的な ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
i	績	(できったこ	きなか こと)		、測定の実	施につ	いては慎	重を期	す必要があ	ある 。					
				指標	名称		_	20	左 庇		漬値 ケロ	0	0. 任度]標値 │ ○5 矢度
	_	悪臭源	制定回	数					<mark>年度</mark> 0回		<u>年度</u> 0回		<mark>2 年度</mark> 0回 	23 年度 1[25 年度
		他市	との	比較検証			·								
		総	事業	コスト	20年		21 年 (決算		22 年(決算		23 年 (予算)			平成22年 事業費内	
	С		単	位:千円	(人并		(A)		-	2,537		,265			U/ V
	事		事	業費						0		600			
	業 _	財	特员	E財源						0		0			
	⊐│	財 源	一 船	段財源						0		600			
	ス	聙	員人	、件費	- W					2,537		,665			
	17	建設			事業費	弗		0	備考	(補助	名称等)				
		建設事業	_	2 年度迄6 4年度以降				U	-						

70 I	小	(部) 口		事物事:	未评価:	7 – 1		十八人こ	一						(18761)
	会	計名		環境フ	ェア彦	※ 主	芈						担当部	経済環境部	
	— <u>f</u>	设会計		水光ノ	工 / '口	ルサ	*						担当課	環境課	
款		項											課等長名	西村 日出	
4		1	7									-	作成者	清水 雅希	
	_		!	//	m7	+n → +=	ı÷						11/2/10	MAN AEAD	
Р		第 総合 	7次合計画	分 基本的 施策σ 環境教	施策)内容			 i民の環	遺		X	川谷わ	かんさか祭り	しの等の開催に合	わせて環
L A	A 事業概要	的		に対する	意識高熱	易を図る	•			主たる内容	境フ	アエア	'を実施し、	市民の環境に対	付る意識
		対象	者	対象:	者を限り	定せず									
							1		·> 1 → +	+ +=1		l. 1-1 2 10	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	L 1-14 1/4 -1	
		実施	<u></u> 一	直営		<u>位</u> 置	関連計	⊞ XJA	合市環境	基本計画	、刈谷市地	0.坏温	【暖化对策划	也域推進計画	
		事業	期間	不明	\sim	づけ	根拠法章	<mark>令</mark> 温 温 思	缓化対策拮	隹進法					
			20) 年度実	結		21年	亨宝績		,	22 年度	主結		23 年度	計画
		環境		ン ー/文人 、設営	NY.	環境	ブース設営				一ス設営	∼ ⊪9		環境ブース設営	
		【内容	字】	ル風車づく	۲LI	【内:				【内容】				【内容】 ・缶バッジづくり	
		・アク	ליולניי	とわしづくり		・ デ	ウリルたわし	づくり		・アクリ	ルたわして K大作戦	うくり		アクリルたわし打ち水大作戦	づくり
										·11 57	N人TF联			・打り小人作戦	
	В														
		成	果	アクリル	レたわし	作りを通	した水質浄	化啓発	や、缶バッ	ジづくり	によるエコ	アクシ	────────────────────────────────────	を実施し、主に子	 とどもを対象に
\Box	事		きたこ	楽しんで	もらいな	がらの環	境啓発を	図ってし	る。						
	業	اع أ)												
0	実	課	題	毎年円	滑に運営	営しており	リ、大きな課	題は見	受けられ	ない。					
	績	(でき	なか												
		(できったこ	と)												
										宇	績値			目標	型 荷
				指標	票名称			20	年度		年度	2	2 年度	23 年度	25 年度
		ch ++- C	7 244					20		21					
		実施回	以致						1回		1回		1回	1回	1回
		他市	との」	北較検証											
		総	事業:	コスト		年度	21 年		22 ਤੋ		23 年			平成22年度	Ę
	С				(決	·算)	(決算	Į) 	(決算		(予算))		事業費内訳	
		_	里1	立:千円						3,360	3,	614	8 報償費		19,687 円
	事		事	業費		102		166		98		188	11 需用	₹ 合計	78,456 円 98,143 円
	業	財	特定	財源				0		0		0			,• 14
	⊐	源	一般	財源				166		98		188			
	ス	韶	 員人							3,262	3.	426			
	۲		.,,,,,		事業費	B			備考		名称等)				
		建設事業	2	<u>エド</u> 2 年度迄					C thi	(III)					
		事 業		4年度以降					1						

第	7次	総合計画	事務事業評価	15シート	平原	^{找23年度}					(様式1)
	会	<mark>計名</mark> .	合併処理汽	争化槽設	置整備袖	甫助事業			担当部	経済環境部	
		设会計			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				担当課	環境課	
款		項目							課等長名	西村 日出	幸
4		1 7							作成者	門園 英樹	
		第7次	分 野	都市環境	-						
		総合計画	基本施策施策の内容		±会∙環境保≤ ±会∙環境保≤	È È意識の高揚					
Р											
			公共用水域の 保全を図る。	の水質汚濁る	を防止し生活	環境の		生活 医域	活排水処理対策 外の区域に合係	策として、下水道 併処理浄化槽を設	i処理認可 b置する方
١, ١	А	目					主	に、「る。	国、県、市が協	協力して補助金を	交付す
L	事						主たる内容				
	業	的					内灾				
А	概						4				
N	要										
'		対象者	専用住宅	(延べ面積	5の2分の1	以上が居住	宇用では	5ること)に	こ合併処理治	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ナる人
										, 1516 6 17 16 7	
		実施方法	直営	位置 一 づ	関連計画	刈谷知立地	咳循 環型	社会形成推	進地域計画		
		事業期間	H17∼	t d	根拠法令	刈谷市合併	処理浄化	槽設置整備	事業補助金交	付要綱	
		20) 年度実績		21 年度第	実績	2	22 年度実	績	23 年度	計画
		【補助単価】	1_	【補具	力単価】		【補助』	单価】		【補助単価】	
		5人槽31万F 7人槽36万F	Ŧj	7人相	曹31万円 曹36万円		5人槽3 7人槽3	6万円		5人槽31万円 7人槽36万円	
		10人槽45万【申請件数】	i4千円 I	10人	槽45万4千円 青件数】		10人槽 【申請何	45万4千円 ‡数】		10人槽45万4千	円 み】
		【申請件数】 53件 【交付総額】	1	49件	情件数】 寸総額】		36件 【交付約			51件 【交付総額】	
		18,462千円	•	16,72	28千円		12,292			17,742千円	
	В										
	事	成果	当初計画数(のおぎほう	と置し、汚水処	L理衛生処理ノ	人口におい	へても目標値	直を達成している	る。市内河川の調	査においても
D		(できたこ と)	水 負汚淘状沈	の改善傾回	か見られる冲	川かめること	から、水)	急污淘 炒止。	及い公來倒生の	の向上を図られて	いる。
	業	<u></u>									
0	実	課題	今後、認可区	☑域が細分化	とされる予定で	であり、今まで	以上に下	水道部局と	の連携が必要	となる	
	績	(できなかったこと)									
		JICCC)									
			+15+	-			実績	責値		目標	標値
			指標名称	N		20 年度	21	年度	22 年度	23 年度	25 年度
		申請件数				53件		49件	36件	51件	60件
		他市との比	比較検証								
				20 年度	0.4 左鹿		生生	00 年度	_	亚代00年的	
		総事業工	J 🔷	(決算)	21 年度 (決算)	· 22 ¹ (決算		23 年度 (予算)		平成22年度 事業費内訳	
	С	単位	<mark>」:千円</mark>				14,467	23,2	10 19 負担。	金、補助及び	12,292,000 円
	事	事 者	光 弗	18,462	16,7		12,292	20,9		金	
	業	事第		. 5, .52			,			合計	12,292,000 円
		財 特定				90	6,313	11,10			
		源 一般	財源		11,3	138	5,979	9,70	66		
	ス	職員人	牛費				2,175	2,28	84		
	7	建	全体事業	費		備老	(補助	名称等)			
		建 設 事 22	2 年度迄の累積	事業費							
		業 24	年度以降の事	業費見込							

第	7次	総合計画	事務事業	評価シート	<u> </u>	成23年	度							(様式1)
	会	<mark>計名</mark>	低公害耳	車購入費 補	助事業						担当部	経済環	境部	
		投会計									担当課	環境課		
款		項目									課等長名	西村 日	3出書	=
4	1	1 7									作成者	清水 矛	推希	
P	A 事 業	第7次総合計画	分野基本施設施策の内 低公害車酸化炭素の 温暖化を防	策 低炭素を 地球温 で導入を促進 排出削減と公	社会 援化対策の	より、ニ		主たる内容				- る個人及し の購入経費		
A	概要													
		対象者	市内に	6月以上在信	 主している	市民(個	国人ま?	たは法	人)					
		実施方法	直営	位 置 づ	関連計画	刈谷市		基本計画	、刈谷市均	也球温	暖化対策地	地域推進計 画	<u> </u>	
		事業期間	H11 ~	ر ال	根拠法令	划谷市	市低公害	事購入	費補助金	交付團	吳綱			
		20	年度実績		21 年度	実績		2	22 年度	実績		23 🕏	丰度記	†画
	В	【補助単価】 最大8万円 【申請件数 95件(個級人 【交付総額 7,600千円	】 用のみ)	最大 日ま 12万 降の 【申記 879件 【交代	助単価】 .8万円(平成 .での登録車 .円(平成21: 登録車) 情件数】 特(個人用8: と) 対総額】 160千円) 年4月1日	以	【補助 12万円 【申請作 978件(60件) 【交付約 117,360	牛数】 個人用918 総額】	8件、	事業用	【補助単価 12万円(平) での登録車 10万円(等) 降の登録車 【申請件数 1065件 【予算】 106,500千円	成23年 〔) 成23年 〔) 見込】	
D O	事業実	成果 (できたこ と) 課題	ハイブリッ	公害車の普及 ッド車の車種が 既念について見	多種多様に	増えてい						ていく中で、	補助	対象とする低
	績	(できなかったこと)												
			指標名	ンが				実統	責値				目標	値
			打日1示で	□ 作小		20年	度	21	年度	2	2 年度	23 年	芰	25 年度
		申請件数					95件		879件		978件	106	5件	1300件
		他市とのと	比較検証	近隣市と比較	対して手厚い	補助とな	っている	 3。(10万 	円補助は	豊田市	市と同等で最	是高額。)		
		総事業コ	コスト	20 年度	21年		22 年		23 年			平成22		
	С		<u></u> 立:千円	(決算)	(決算)	(決算		(予算)			事業費		
	事		Z · 113					0,259	109,		19 負担金 交付金	全、補助及で 全	バ	117,360,000 円
		事業	養	7,600	104	,160	11	7,360	106,	500		合計		117,360,000 円
	業	財	財源		64	,851		0		0				
		財 一般	財源		39	,309	11	7,360	106,	500				
	ス	職員人	牛費					2,899	3,	045				
	7	建	全体事			0	備考	(補助	名称等)					
		₹	2 年度迄の 1年度以降の	累積事業費)事業費見込		0								

あ		総合計画	争務争耒	評価シート		平成23	3年段						(休工!)
	会	<mark>計名</mark>	住宅用之	太陽光発	電シス ⁻	テム設	世費補	助事	業		担当部	経済環境部	
	— f	股会計			_				-		担当課	環境課	
款	7	項目									課等長名	西村 日出	幸
4	1	1 7									作成者	二井 直樹	
Р		第7次総合計画	分 型 基本施 施策の内	策 図 <mark>容</mark> エネル	₹社会 √ギーの有き		LL NIL			1 00 10			1.1.7.1
L	A 事業概要	的	計画の趣旨	s計画及び地球 計画のつとり、 で、地球温暖イ で、地球温暖イ	新エネル	ノギーの 種	青 極	主たる内容	民(こ対し し普及	、24万円 を図る。	・ムを設置しよう (4kW) を限度にも Nあたり6万円	とする市 補助金を交
N		対象者	対象者	を限定せす	ž.								
		実施方法	直営	1	関連記	十画 刈	谷市環境基	基本計画	刈谷市	1地球》	温暖化地域	推進計画	
		事業期間	H11 ^	~ i	ナ 根拠法	去令 刈	谷市住宅用	用太陽光	システム語	设置費	補助金交付	丁要綱	
		20	年度実績		21年	F度実績	E B	,	22 年度	実績		23 年度	計画
		【申請件数】			ョ 請件数】		•	【申請作		4.124		【申請件数】	
		89件 【補助金額】			307件 助金額】			353 【補助:	件			500件 【補助金額】	
		26,223千【補助規模】	円		"98,540千F 前助規模】	9			008千円			120,000千円 【補助規模】	
		306.8kW			,228.1kW				近代 】 4.0kW			2,000kW	
	D												
	В	成果	家庭にお	 Sける新エネル	<u>ギー道 ス :</u>	を促進す	スニレで †	4.球温暖	化防止厂	怒める	ことができ	t-	
D	事業	(できたこと)	3K 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2	317 WAJI 1 170	470	c K.E.		C-7/1117X	. 10 <i>1</i> 97 10	J, W, G	,,	-0	
0	実	 課題	国の補助	加制度の変更領	等により申	ii件数σ)増減が予	想される	ため、常に	こ最新	の動向に配	!慮した制度設計	が必要となる。
					.,. = 0 . , , ,	H1711 224 -							
	小只	(できなかったこと)											
			指標名	名称					績値			目標	
			32130			20) 年度	21	年度	2	2 年度	23 年度	25 年度
		補助申請件数	数				89件		307件		353件	500件	500件
		他市との比	上較検証	県内他市と	比較して、	手厚い袖	捕助となって	にいる。					
		総事業ニ	コスト	20 年度		年度	22 🕏		23 年			平成22年度	
	С		 2:千円	(決算)	(決	·算) 	(決算		(予算)			事業費内訳	
		平1	<u> </u>				8	80,907	123,	,045	19 負担金 交付金	≳、補助及び ϶	78,008,000 円
	事	事業	美 費	26,223		98,540	7	78,008	120,	,000	~11.2	合計	78,008,000 円
	業	特定	財源			4,579		6,285	10,	,000			
	⊐	財 一般	財源		_	93,961	1	71,723	110,	.000			
	ス	/3.2.			+	,	-	2,899		.045			
	7	職員人		• ** #						,040			
		建	全体事			0			名称等) 表演 2/12	·# #			
				累積事業費		0	│住宅用太 │補助金(、陽光発 県)	電導入促達	進費			
		* 24	叶度以降0	D事業費見込	_								

-10 .	~ `	ם שיויו.		ナルナ	未可巡ノ	- 1		1 //_	J 1/2							(11/201)
		計名		高効率	エネル	ギー	システ	ム設	置費補	助事詞	業		担当部	経済環境	部	
	T	<u></u> 오송計								-	-		担当課	環境課		
款	Т	項											課等長名	西村 日		
4	L	1	7										作成者	清水雅	希	
Р		第 総 ₁	第7次 合計画	分 基本が 施策の	施策	都市環 氐炭素 也球温明)推進								
	A 事 業 既 要	的		ネルギー与する。	は 対策を支	援し、:	大気環境 <i>0</i>	D改善(言寄	主たる内容	する産しるい冷器設	ら 美に然うま ナーボン はいまま では、 一条では、 一条では、 一条で	に効ける。本人は、本人は、本人は、本人は、本人は、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学で	- システンスを付った。 ・ 対象	しム補助ン設エは一番と助をシ置ン経及は事行スさジ週	を、業つテれたの2 済といをの2 清といきの2 措置を
		対	桑者	自宅	に高効率	-	ルギーシ	ステュ	ムを購入し	して設む	置し、民間	目団	体の補助	金交付を引	受けた	市民
		実施	方法	直営		位置	関連計	画刈	谷市地球温	温暖化対	策地域推进	進計區	画			
		事業	期間	H17	·~	づけ	根拠法	令 刈	谷市高効率	エネル:	ギーシステ	ム設	置費補助金	:交付要綱		
			20) 年度実	績		21年	度実績	E		22 年度第	実績		23 年	度計	画
	エコキュート 40,000円 エコジョーズ 15,000円 エコウィル 50,000円 【申請件数】 エコキュート 149件 エコジョーズ 132件 エコウィル 13件					エコ: エコ: 【申記 エコ:	象機器と補キュート グライン ジョーズ ウィル 青件数】	前助額】 40,000 15,000 50,000 327件	円 円 円	【対象キンジウンス 【エエエエス【 エエエココンス 清イエエココンプラ	機器と補助 ュート 40,0 ョーズ 15,0 ィル 50,0 ァーム 100, 牛数】 ュート 8件 ョーズ 17作	額】 000円 000円 000円 000F] }	【対象で表示 エネファーム 【申請見込】 エネファーム	:補助客 、100,0	頁】 00円
\Box	事業		以果 きたこ こ)	ら、十分	まで補助がに普及を促	対象とし足進でき	ていた、エ た。	ニコキュ	ート、エコジ	ョーズ及	とびエコウィ	ハルに	ついては、	申請件数が著	皆しく伸	びたことか
	実績	-	題 きなか こと)	必要であ		補助対領	象となった	エネファ	アームに関し	しては、衤	甫助制度 <i>の</i>)内容	及び周知方	ī法について	検討し [・]	ていくことが
				+15+	あわた					実績	漬値				目標値	<u> </u>
				f⊟¶:	票名称			20) 年度	21	年度	2	22 年度	23 年度	Ę	25 年度
		エネフ	ファーム	ℷ申請件数					0件		0件		9件	10)件	20件
		他市	īとの)	比較検証	近隣では、豊	市でエネ 性田市の	・ファーム <i>/</i>)上限15万	への補 円に次	助を実施し [*] いで手厚い	ているの V補助を	は、岡崎市行っている	ī、豊 。	田市、日進	市及び東浦町	「である	が、刈谷市
		幺公	事業:	コスト	20 5		21 5		22 年		23 年			平成22		
(0		単	位:千円	(決算	(1)	(決算	≨)	(決算	2,562	(予算)	142	10 7 1	事業費		4 475
lolli	事			業費	ç	3,840	1	5,970		1,475		000	19 負担金 交付金			1,475,000 円
À	業			乗買 ≧財源		,9		0,070	1	0	• , ,	0		合計		1,475,000 円
	⊃	財 源		」 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対			1	5.970		1,475	1.0	000				
;	ス	Ħ					<u> </u>	,:.,	-	1,087	<u> </u>	142				
	 				事業費				備考		 名称等)					
		建設事業	2		ディス の累積事業	業費			- C C114	(1109)			-			
		争業			の事業費											

第	7次	然合計画	事務事業		٠,	並	成23	年度					(様式1)
	会	計名	住字用	太陽熱	高度	利用シ	ステ	ム設置	書補	助事	担当部	経済環境部	ß
	<u>_</u> f	投会計	業	/ NI 23 / NI	-,,,_	. 1 3713 -	,		- 50 11111	-71 - 1-	担当課	環境課	
款	7	項目									課等長名	<mark>d</mark> 西村 日出	幸
4	1	1 7									作成者	清水 雅希	
		第7次総合計画	分 基本が 施策の	<mark>西策</mark> 低点	市環均 炭素社 球温暖	-	推進						
Р	Α	目	計画の趣利用によ	本計画及び 旨にのっと る環境負荷	り、 の少れ	新エネルギ よい社会を	ーの積 形成し	極	<u>+</u>	の一つ	つとして太陽 うとする市民	のため、省エネル 熱高度利用シス ⁻ こ対し、5万円の	テムを設置
L	事	的	いくこと	で、地球温	暖化る	を防止する	0		主たる内容	付し	普及を図る。		
Α	業概要	БÚ							容				
Ν	要	対象者	自宅(こ太陽熱高	高度	利用シス ⁻	テムを	·購入し	て設置	した市民			
		実施方法	直営		位置	関連計画	到 刈名	\$市地球温	温暖化対	 策地域推進	 計画		
		事業期間	H18	~	一づけ	根拠法令	认为		月太陽熱	高度利用シ	ステム設置費	補助金交付要綱	
		20) 年度実績		.,,	21 年度				22 年度実	績	23 年度	計画
		【対象】			【対象	₹]			【対象】			【対象】	
		強制循環型空気集熱型	型システム		空気	循環型シス 集熱型シス カ金額】			空気集	環型システ. 熱型システ.	7	強制循環型シス 空気集熱型シス 自然循環型シス	ステム
		【補助金額 5万円	.1		5万円				【補助金 5万円	立領】		自然循環型ン 【補助金額】 強制循環型及び	
												システム 5万 自然循環型システム	i円 I
	D											日然個塚宝ング	() 14 2.0/)
	B 事	成果	家庭に	おける新エス	ネルギ	一導入とし	て太陽	熱高度利	用シスラ	−ムの一定程	性度の普及促発	進ができた。	
D	尹業	(できたこ と)											
	実	 課題	会後 仕	由請供数の	の増加	1対応補助!	単価の	見直しや	白妖循	珊型システ /	、の対象機器	 への追加など、具	休的な補助制
0	績		度の内容	いたでいて検	討す	る必要があ	る。	元直して、	, D W/H	垛主ノハ / ユ	1077) MIXTO	*************************************	ניווי נפי דוון סינ נואין:
	II)X	(できなかったこと)											
									= 2	 漬値		Pi	漂値
			指標	[名称		-	20	 年度		年度	22 年度	23 年度	25 年度
		申請件数					20	9件	21		1件		
		中間针数						91+		5件		10件	101+
				愛知県	内で	補助を実施	してい	るのは、多	安城市、	莆郡市、小牧	市及び東浦町	丁のみである。補	助金額も小牧市
		他市との	北較検証	0055F	川、火・	ぐ手厚いもの	<i>ひと</i> は1	っている。					
			. 1	20年	÷	21年	r ti	22 5	F 倍	23 年度		平成22年原	Ė
		総事業	コスト	(決算)		(決算		(決算		(予算)		事業費内認	
	С	単位	立:千円						1,137	1,89	10 50	金、補助及び	50,000 円
	事	事	業費	4	50		300		50	75	50 交付	金 合計	50,000 円
	業	特定	財源				0		0		0		
		財 一般	財源				300		50	75	50		
	ス	職員人			+				1,087	1,14	12		
	7			事業費	$\overline{}$			備考		名称等)			
		建		の累積事業	費			1,0	(110-53				
			4年度以降	の事業費見	込				_				

第		総合計画	事務事業評価	シート	平月	成23年度					(様式1)
		<mark>計名</mark>	放置自動車	廃物判]定等事	業			担当部	経済環境部	
	_	投会計							担当課	環境課	
款		項 目 -							課等長名		幸 ————————————————————————————————————
4	-	1 7							作成者	浅見 英里	
)		第7次 総合計画	分 野 基本施策 施策の内容		灶会∙環境保∶	全 全意識の高揚					
P L A N	A 事業概要	目的	放置自動車により、公共の場に、良好な都市	対し廃物 ³ 所の機能 環境の形 <i>1</i>	判定等を行うるの保全を図る。 の保全をする。	こととも	主たる内容	物判 処理	定委員会におし !する。	された自動車について廃物判定を行 年4回開催する	テい適正に
IN		対象者	対象者を限	定せず							
				位置	関連計画						
			直営	置 づ	-						
		事業期間	H15~	ゖ	根拠法令	刈谷市放置	自動車の	発生の防止	L及び適正な処	理に関する条例	
) <mark>年度実績</mark> 『廃物判定委員会	放置 3回	21 年度 自動車廃物]実施			22 年度写 動車廃物 施	ミ績 判定委員会	23 年度 放置自動車廃物 4回実施(予定	物判定委員会
D O	B事業実績	成果 (できたこ と) 課題 (できなかったこと)	平成22年度中 た、前年度未処 放置自動車の	理分を含め	め、計52台の	放置自動車を	適正に処	理した。	含め、33台の放	(置自動車を適正	に処理した。ま
							æ í	连庆			π <i>l</i> =
			指標名称		_	20 年度		積値 年度		目標 23 年度	25 年度
		应 栅业中禾	員会依頼件数						16件		
		完彻刊足安!	具玄似积计数			8件	· 	16件	101+	12件	8件
		発見から処理	埋に要した期間(≧	平均)		56 E	3	85日	77.7日	70日	60日
		他市とのと	比較検証								
		総事業ニ	7 /	7年度	21 年度		年度	23 年月	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	平成22年度	
	С	単位	<u>()</u> 2:千円	夬算)	(決算)	(決		(予算) 1 1	196 11 需用	事業費内訴	
	事			4		2	1,588	1,	11 (11)/13	<u></u> 合計	138,390 円 138,390 円
	業		養養	1		2	138		55		, .
		短	財源			0	0		20		
		₩ 一般	財源			2	138		35		
	ス	職員人	件費				1,450	1,1	141		
	7	建	全体事業	費		0 備老	(補助	名称等)			
			2 年度迄の累積			0					
		* 0	1年度以降の事業	毒目に							

当部 経済環境部 当課 環境課 長名 西村 日出幸 二井 直樹 間題をテーマにした講座等の開施設等の見学及び家庭内におけ 等のモニタリングを行う。
表名 西村 日出幸 成者 二井 直樹 問題をテーマにした講座等の開施設等の見学及び家庭内におけ等のモニタリングを行う。
成者 二井 直樹 一井 直樹 一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月 一
問題をテーマにした講座等の開 施設等の見学及び家庭内におけ 等のモニタリングを行う。
施設等の見学及び家庭内におけ 等のモニタリングを行う。
等のモニタリングを行う。
地域推進計画 ————————————————————————————————————
23 年度計画
ゲーグ、エコクッキング、環境映画上映会、環境家計簿、グ
、環境問題に取り組んでもらうことを ベントを実施することで、幅広く市民全
「業を修了している。 見をもらっているが、その後の活動は っている。
目標値
度 23 年度 25 年度
0世帯 20世帯 20世帯
平成22年度
事業費内訳
報償費 30,000 円 需用費 262,578 円
委託料 212,100 円
使用料及び賃借料 138,900 円 合計 643,578 円
ынт ∪45,576 ∏

第	7岁	7総合計画	事務事業	評価シート	平月	成23年度					(様式1)
	会	計名	環境教育	育実践事業	業				担当部	経済環境部	
	-	般会計	70 30 1	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					担当課	環境課	
款		項目							課等長名	西村 日出	幸
4		1 7							作成者	二井 直樹	
P L A Z		第7次総合計画 目 的 対象者 実施方法	ため、グリ い、子ども 図る。	展 (低炭素) (低炭素) (低炭素) (では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	社会 識の高揚 で育・学等の支援の 対する意識の 関連計画	爰を行	主たる内容	支がする。	、学校等におけ、 学でなっため資材: は質浄化に対す。 学校を対象に身: E施する。	るグリーンカーラを提供する。 を提供意識を深め る問題にて水生 る環境施策を冊子 配布する。	うるために 三生物調査
		事業期間	H18^	- I	根拠法令						
		20) 年度実績		21 年度	実績	,	22 年度第	実績	23 年度	計画
	В	全幼稚園 小学级 化水生生物 化二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	調査】 小(境川) 前川) (吹戸川)	全全水小富平双甲配 【環環	リーンカーテン の ・	育園 校5校 戸川) 川))	全全水衣が富双環境	-ンカーテン 稚学・中香】 小・企業・中香】 小がね東小・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	育園 校5校) 田川) 川)	【グリーンカーテ 全幼稚園・全体 全小生物と物学を 【水大生小(全 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	R育園 ≱校5校 】 II-2クラス) II-3クラス) 〒戸川)
D O	事業実績	成果 (できたこと) 課題 (できなかったこと)	秀賞を受賞 グリーンで とを通して、 グリーンで 中学校15	を カーテン作りは 、また環境副記 カーテンについ 校について、ク	緑に囲まれた た本は学校の いて、毎年各施 ブリーンカーテ	環境作りを通数材として利用 設の取り組みンの設置場所	して、水生 してもらっ をどのよう がないとし	生物調査 うことで、子 うにいかすいうことで、	は市内の河川に どもたちの環境 か。 全中学校でのま	ロンテスト」の幼科における水質汚濁。意識の高揚を図った。 を確が図れない。 が達成できていた。	度を把握するこ っている。
							÷	/± / ±		C+1	= -
			指標名	S 称	_	20 年度		積値 年度	 22 年度	目標 23 年度	25 年度
			*								
		水生生物調				3校		4校	4校 	5校	5校
		グリーンカー	テン実施校	数		39村	Ż	50校	50校	50校	50校
		他市とのは	比較検証	グリーンカ	一テン作りにつ		柿におい	て、各校に	ている。 よる自主事業と は本市の取組 <i>8</i>	:して実施している *のみである。	自治体は多い
		総事業二	コスト	20 年度	21 年度		年度	23 年		平成22年度	
	С	半 4		(決算)	(決算)	(決		(予算)		事業費内訳	
	事					007	4,857		503 11 需用	費 合計	1,233,156 円 1,233,156 円
	業		業費	1,344	1,	637	1,233	1,	696		25,.50 1
		財 特定	!財源			0	0		0		
		源 一般	財源		1,	637	1,233	1,	696		
	ス	職員人	件費				3,624	3,	807		
	+	建	全体事	業費		0 備き	(補助	名称等)			
		₹	2 年度迄の 1年度以降の	累積事業費)事業費見込		0					

第	7次	総合計画	事務事業認	評価シート	平月	成23年度					(様式1)
	会	<mark>計名</mark>	地球温暖	爰化対策推	推事業				担当部	経済環境部	
		投会計							担当課	環境課	
款		項目							課等長名	西村 日出	幸 ————————————————————————————————————
4		1 7							作成者	清水 雅希	
		第7次	分 野								
		総合計画	基本施策の内容		社会 暖化対策の推	:准					
Р								L ''		~~~ / II #~ II	<u> </u>
				球温暖化対策 温暖化防止の]] [5基		ンコ	ンテスト・エコ	νづくり・グリー コライフデー・省	エネ啓発
L	А	目					主	機器エコ	(省エネナビ、 ドライブナビ)	ワットアワーメ の貸出。	ーター、
_	事						主たる内容				
	業	的					内容				
Α	概										
	要										
N	妾										
		対象者	市民								
		実施方法	直営	位置	関連計画	刈谷市地球	温暖化分	等地域堆准			
					1	小中山远水		水地场推進			
		事業期間	H20~	ر ا	根拠法令						
		20	年度実績		21 年度	実績	2	22 年度実	績	23 年度	計画
		【グリーンカ 参加者119,	ーテンコンテ		ノーンカーテン 1者186人	゚コンテスト】	【グリー 参加者	-ンカーテン: -216 k	コンテスト】	【グリーンカーテ 参加者250人	ンコンテスト】
		【エコライフ	デー】	【啓	発機器】		【啓発	幾器】		【啓発機器】	
		参加者8,08	3人	【エ:	申請47件 コライフデー】			イフデー】		貸出申請10件【エコライフデー】	
				参加]者11,687人		参加 有	11,487人		参加者11,500人	
	В										
	事	成果	市民参加	型の事業とし	て、身近な市民	民生活における	る地球温明	爰化防止の ほ	各発を行うことだ	ができた。	
D	業	(できたこ と)									
	実	 課題	いずわナ=	キロ糸 加利の	古 类 ズキ スナー	め じのトニー	·士兄/-压	/m.i ————————————————————————————————————	その描加を図る	かが細胞でもて	
0			世相に左右	可氏参加室の言される部類の	事業であるた	め、常に世間	を注視して	がし、参加する適宜見直し	を行う必要があ	かが課題である。 ある。	•
	績	(できなかったこと)									
								. 			
			指標名	3称	-	00 年度		漬値 ケェ	00 年度	日標	
						20 年度	21	年度	22 年度	23 年度	25 年度
		グリーンカー	テンコンテス	卜参加者		119人		185人	216人	250人	300人
		エコライフデ-	一参加者			8,083		11,687人	11,487人	11,500人	11,500人
		.,,,,) I								,
		//k - 	と軟格証								
		$\mathbb{H}_{\mathbb{H}}$ \mathbb{H} $\mathcal{L}(I)$ \mathbb{H}									
		他市とのは									
				20 年度	21 年度	22	年度	23 年度		平成22年度	
	(総事業ニ	コスト	20 年度 (決算)	21 年度 (決算)	(決		23 年度(予算)		平成22年度事業費内訳	
	С	総事業ニ							85 8 報償羽	事業費内訳	78,980 円
	事	総事業ニ	コスト立:千円		(決算)		算)	<mark>(予算)</mark> 4,78	.=	事業費内訳	78,980 円 788,842 円
		総事業二単位事業	コスト 立: 千円 巻 費	(決算)	(決算)	(決	<mark>算)</mark> 4,492	<mark>(予算)</mark> 4,78	8 報償乳	事業費内訳	78,980 円
	事	総事業工単位事業財産	コスト 立: 千円	(決算)	(決算) (決算)	(決 325 0	<mark>算)</mark> 4,492 868 0	<mark>(予算)</mark> 4,78 9 [·]	8 報償到 78 11 需用到 0	事業費内訳	78,980 円 788,842 円
	事業	総事業二 単位 事業 財 財源 一般	コスト 立: 千円	(決算)	(決算) (決算)	325	等) 4,492 868 0 868	(予算) 4,78 9 ⁻ 91	8 報償費 78 11 需用費 0 78	事業費内訳	78,980 円 788,842 円
	事業コス	総事業二単位事業財源中級	コスト 立:千円 業費 財源 財源 財源 牛費	9,580	(決算) (決算)	(決 325 0 325	算) 4,492 868 0 868 3,624	(予算) 4,78 9 9 3,80	8 報償費 78 11 需用費 0 78	事業費内訳	78,980 円 788,842 円
	事業コ	総事業二単位事業財源中級	コスト 立: 千円	9,580	(決算) (決算)	(決 325 0 325 0 備者	等) 4,492 868 0 868	(予算) 4,78 9 9 3,80	8 報償費 78 11 需用費 0 78	事業費内訳	78,980 円 788,842 円
	事業コス	総事業二単位 事第 特定 一般 職員人位 建設事 22	コスト 立:千円 業費 財源 財源 財源 牛費	(決算) 9,580 業費 累積事業費	(決算) (決算)	(決 325 0 325	算) 4,492 868 0 868 3,624	(予算) 4,78 9 9 3,80	8 報償費 78 11 需用費 0 78	事業費内訳	78,980 円 788,842 円

第	7次	7総合計画	事務事業	評価シート	7	7成23年	度					(様式1)
		<mark>計名</mark>	環境都で	市アクショ	ンプラン	策定事	業			担当部	経済環境	部
		般会計								担当課	環境課	
款		項 目 7								課等長名	西村 日出	
	1	1 7								作成者	澤田和書	Ž
Р		第7次 総合計画	分 基本施 施策の内	策 低炭素		推進						
L	A 事 業 概	目的	にわたって	爰化対策を推進 この温室効果力 持続可能な登	ĭス削減のた	めの計画	Ī	主たる内容		、て、環境都市	可能な環境都市 5アクションブ	
N	要											
		対象者	対象者	で限定せず	2							
		実施方法	一部委訂	迁	関連計画	川谷市	市環境基	本計画	. 刈谷市地球	求温暖化対策₺	也域推進計画	
		事業期間	H20 ^		j	ì						
								_		% 主	00 年	注到面
		*************************************) 年度実績 量会 2回		21 年度				22 年度実施 員会 3回開		23年月 環境都市アク	
		平成20年度 平成20年度 策定調査報	アクションフ	プラン 専	門部会(エネ) ごリティ、エコ・	ルギー、コ	エコ	専門部	会(エネルギ ・イ、エコライ	一、エコ	進事業として記 先導プロジェク	十画に基づき、
		水龙崎五市	KU U II ///	全 :以	ト3回開催 タト市エコワー		議	各3回			り組みを推進	71213134
				4	ロ開催 フションプラン			12月(実施ンプラン策員	Ė		
				作			_					
	В											
	事	成果	市民、事 き低炭素(業者等の関係 化の取り組みを	者を交えた第 盛り込んです	を定組織で アクション	を設け、ね プランを	様々な立 策定する	こ場からの意 らことができた	見交換、議論	を行い、刈谷に	おいて進めるべ
D	業	(できたこ と)										
	実	 課題	平成23年	 F度以降の事業	美実施に向け	ての推進	集体制の	構築が必	 が要。			
	績											
		(できなかったこと)										
								実績	責値		F	標値
			指標	名称		20年	度		年度	22 年度	23 年度	25 年度
		策定委員会•	専門部会開	開催回数			2回		12回	12回	_	
		他市とのと	比較検証									
		総事業ニ	コスト	20 年度	21 年		22 年		23 年度		平成22年	
	С	畄 石	<mark>_</mark> 5:千円	(決算)	(決算)	(決算		(予算)		事業費内	
	事					. 500		1,444		8 報償9 旅費	ŧ	594,000 円 87,560 円
	業	事第				3,536		8,182		13 委託#		7,497,000 円
	未 「	財 特定			3	3,500	;	3,500		14 使用料	料及び賃借料 合計	3,400 円 8,181,960 円
		源 一般	財源		5	5,036	4	4,682				
	ス	職員人	牛費				;	3,262				
	7	建	全体事			0		(補助				
				スポース スポース スティー・スティー・スティー・スティー・スティー・スティー・スティー・スティー・		0	た導的都 貴補助金	市環境別	肜成促進事	業		
		录 24	件度以降0	の事業費見込				••				

		<mark>計名</mark> 设会計		COP1	O関i	車行事	出展事	業					担当部担当課	経済環境調	環境部 課	
款		項											課等長名		<u>~</u>	
4		1	7										作成者	清水	雅希	
L 1	A 事業概要	第 総 目 的	₹ 7次	施策の	施策)内容			市谷川	ī Ø	主たる内容	球性	非記念) P 1	公園)で開 の関連行事	催される において	z ンター(愛・ 、市町村参加 、刈谷市ブース 引して、パネル I ップ(説明、	の を
IN		対≨	計	対象	者を限	定せず										
	-	宇施	方法	直営		位	関連計	雨								
	-					置づ	<u> </u>									
		争耒	期間		.∼H2	22 H						- /-				
	В,			○ 年度実						モリコロ 展(缶/ ル展示		てブー およひ	バパネ	_	· 年度計画 	
D	事業実績	(で と 調	注果 きたこ 題 またと)	キッパタ COP1	群落の	PRができ								然記念物	である小堤西氵	世のカ
				<u></u>	票名称					実	績値				目標値	
				181	示位的			20	年度	21	年度	2	2 年度	23 5	丰度 25	年度
		他市	iとの	比較検証												
		糸公	事業	コスト)年度 快算)	21 ^左 (決算		22: (決算		23 年 (予算)				22年度 費内訳	
(С		単	位:千円		X#7	() ()		(大)	233	(1/异/		8 報償費			3,500 円
1	事		事	業費						233			11 需用	ŧ	174	4,955 円
7	業	D+		e 財源						217				合計	23.	3.455 円
	⊐	財 源	——————————————————————————————————————	 g財源						16			-			
	ス	H	員人	、件費						0		0	•			
	r	建		全体	事業	貴	-	0	備老	(補助	名称等)					
		建設事業	_	2 年度迄				0	-							
		耒	2	4年度以降	の事業	費 見込							1			

_												-				
		計名		刈谷知	立環均	竟組名	合分担事	業					担当部		環境部	
		股会計 				•	•					-	担当課	環境		
款	_	項											課等長名		日出	幸 ——————
4	Ц	2	2										作成者	伊藤	瑞貴	
Р		総合	7次	分 j 基本が 施策の	施策		境 社会・環境 尿の適正な									
L	A 事業概要	目的		市内で 谷知立環 の適正処	発生した 環境組合を は理を図る	: ごみを 運営す)。	処理するだることによ	设を担う とり、ご	刈 [*] み	主たる内容			立環境組名 分担する。		こ資する	事業費を
Ν		対象	含者	刈谷!	知立環境	章組合										
					лн <u></u>	付	BB\±=1	_								
		実施	万法	直営		 置 づ	関連計	曲								
		事業	期間	S41	~	H	根拠法	<mark>令</mark>								
			2	〇 年度実	績		21年	度実績		2	22 年度	実績		23	3 年度	計画
	•	分担	以)金	谷市)1,07	3,344千	分担	金(刈谷市	7)673,54	42千円	分担金	(刈谷市)	838,9	64千円	分担金(刈谷市) 1,184,052千
		П												П		
	В	ct.	果	7, h⊓ II	⊞tc=nπ.₁	で会劫も	川施設の	# 9 \$ 1	用が示され	-						
	事				単他設及(小 示 热小	川用他設の	六 问 官 五	生かできた	٥.						
D	業	ح ا	きたこ	-												
0	実	課	題													
	績	(できったこ	きなか	\												
		ったこ	(3.E													
										実	績値				目標	票値
				指標	票名称			20	年度	21	年度	2	2 年度	23 4	年度	25 年度
										-						
		他市	との	比較検証												
		総	事業	コスト		年度	21 5		22 4		23 年				22年度	
	С			位:千円	(決	算)	(決算	(1)	(決算		(予算)				費内訴	
	事									39,326	1,184,		19 負担 交付	金、補助 <i>]</i> 金	及び	838,964,000 円
	業			業費	1,07	3,344	67	3,542	83	38,964	1,184,	052		合計		838,964,000 円
		財 加 源	特只	官財源				0		0		0				
		源	— 舟	段財源			67	3,542	83	38,964	1,184,	052				
	ス	聙	員人	、件費						362		381				
	+	建		全体	事業費		-	0	備考	(補助	名称等)					
		建設事業	_	2 年度迄				0								
		耒	2	4年度以降	の事業費	見込										

	会	計名		環境支	援員育	成事	業						担当部	経済環境	竟部	
		设会計					717						担当課	環境課		
款	+	項											課等長名	西村 日	3出幸	
4	1	2	2										作成者	西尾 克	信	
L	A 事	総部	57次 含計画	施策 <i>①</i> 環境章	施策	1環型4 カピタ・	社会·環境(社会·環境(社会·環境(保全意	i 民	主たる内容	し、 関す	育成る幅	講座を実施 広い知識や	「意識の高い 直する。育成 中本市の環境 して環境活動	講座で	で環境に ハて学
А	業概要	的								容						
		対急	全者	対象:	者を限定	せず										
		実施	方法	直営		位置	関連計	画								
		事業	期間	H20	·~	づけ	根拠法章	令 刈	谷市環境才	を援員設	置要綱					
			20) 年度実	結		21年	亨実績			22 年度実	≧績		23 £	E度計	·画
	・環境支援員募集 ・育成講座開催 9回 ・環境支援員として18人 嘱 環境支援						<u>ー</u> クショップ ループに別	開催()回	•環境。	支援員第2期 黄座開催 S 支援員として	明生る		・環境支援! 2期生の合「 ・活動打から」 ・各種イベン 動	員の第司活動	1期生と第 開始 会開催 る活動
	В															
D	業	(ک بے	きたこ ()	は小中等活動して	学生やボラ	ンティア	が参加す	ることも	ある。また	:、他のグ	「ループも少)しず	つ活動を始	ìめており、 <i>ネ</i>	っんさ <i>た</i>	、この活動に い祭り等でも
	実績	-	題 きなか こと)		【援員活動:	を充実	するため、	環境支	送員のス キ	Fルアップ	でと継続的な	支持	影員の募集	、人材の発制	ヹが必	要である。
				指標	票名称			00	左连		漬値 ケェ		o 左曲	00 Æ	目標	
								20	年度	21	年度	2	2 年度	23 年	曼	25 年度
		環境	支援員	が主催する 	5講座等を 	実施			0回		0回		0回		1回	3回
		他市	iとの.	比較検証		学習会	竟に対して [〕] ≹等に派遣	専門的、する環境	. 先進的な 竟アドバイ	知識や技	支術を持つ。 豊制度があり	人をl J、XI	「環境アドバ 谷市の環境	イザー」とし 竟支援員もこ	て小中 れに込	学校や地域に 近いものを目標
		紭	事業:	コスト	20 £		21 年		22 £		23 年	F		平成22		
	С		単	位:千円	(決算	⊉)	(決算	₽)	(決算	3.078	<u>(予算)</u> 2,8	77	0 扣阱=	事業費	内訳	170 F00 III
	事		重	 業費		138		100		179		12	8 報償費	合計		178,500 円 178,500 円
	業			素質 E財源				100		0		0				
	⊐	財 源		別源				0		179	2	12				
	ス									2,899		65				
	۲		#5 2 /		事業費			0			名称等)					
		建設事	2		の累積事業	美費		0	(6.0	(11029)						
		業	2	4年度以降	の事業費	見込										

第	77	2総合計画	事務事業	美評価シ	-	Z	P成23	3年度							(様式1)
		計名	資源回	収奨励	報償	事業						担当部		環境部	
+1		般会計 										担当課	環境		
勃		項 目 2 2										課等長名		日出	辛
4		2 2										作成者	伊藤	瑞貴	
0		第7次 総合計画	分 基本施 施策の	<mark>西策</mark> 循	『市環場 香環型社 『みの洞	t会·環境(呆全								
P L	A 事業概	目	め、市民[団体が行う 付すること	う集団に	再利用を推 可収活動に が で 関 境の実現	対して 活性化	「報 ごを	主たる内容	償金 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	金を交 報償金 (kg) <i>1</i> 引き取	・ ・ ・ ・ が の を は に は に に は に に は に に は に に は に に は に に は に に は に に に は に に に は に に に に は に に に に に に に に に に に に に	当たり6円 収業者が 回収量11	子(条件 対象品	-付加算額1 目を逆有償
N	要														
		対象者	資源回	回収実施	団体·	へ登録し	ている	る団体	<u> </u>						
		実施方法	直営		位置	関連計画	 ■								
		事業期間	H2 ⁻	\sim	づけ	根拠法領) 刈	谷市資源回	回収奨励	報償金交	付要絹	ij			
		20) 年度実績	責		21年	き実績		2	22 年度	実績		23	年度	計画
		実施団体数 総回収量	女 119団体 2,759,45			団体数 12 収量 3.0	23団体 086,624		実施団 総回収	体数 126	团体 51,421	kσ	総回収量	1	3,570,000kg
		交付額	13,809,4		交付),489,83		交付額		167,51				
D O	B 事業実績	成果 (できたこ 課題 (できなかったこと)				より資源回)、ごみの}	减量化	と資源の科	再利用を仮	₹進する 	ことができた。
		<i>3/1</i> CCC <i>)</i>													
			指標	名称		-		Art chr		責値		o ##	00.4	目標	
							20	年度	21	年度	2	2 年度	23 4	丰度	25 年度
		集団回収に	よる資源回	収量				2,759t		3,087t		3,451t		3,570t	3,810t
		他市とのは	比較検証												
		総事業コ	コスト	20年(決算		21 年		22 年		23 年				22年度 :	
	С	単位	<u>立</u> :千円	(决算	7	(決算		(決算 <i>2</i>	4.980	(予算) 30.	.943	8 報償乳		費内訳	_
	事	申	業費	13	,809	21	0,490		23,168		.040	0 取頃3	合計		23,167,516 円 23,167,516 円
	業	特定	財源		,- ,-				0						
	\Box		財源			0.0	0 0,490	,	23,168	20	.040				
	ス	732					J, 1 3U		1,812		903				
	+	職員人	全体	主業書			0	供 老	(補助:		,500				
		建	2 年度迄 <i>0</i>		養		0	浦ら	(LHI AY)	ロか せ 人					
		業 24	1年度以降												_

あ		然合計画	事務事業	評価シート	Ψ	成23年	‡度						(様式1)
		計名	資源回埠	仅所設置費	費補助事	業					担当部	経済環境部	3
	_	投会計									担当課	環境課	_
款		項目									課等長名	西村 日出	
4	-	2 2									作成者	伊藤 瑞貴	
Р		第7次総合計画	分 型 基本施 施策の内 自治会の	策 循環型 ² 対容 ごみの変 0集団回収量の	社会・環境保 咸量化 増加を支援・	するとと	<u></u>		É	自治会	が自主的に	紙類の回収を	中心とした
L A N	A 事業概要	的	る 。	民の利便性を高います。 いる いが は、リサ	め資源回収	量の増加	ID 2	主たる内容	に対	対して 甫助率	源回収所を 補助金を交 9/10 限額 600,		その費用
		対象者 	自治会										
		実施方法	直営		関連計画	川谷'	市一般廃	棄物処	理基本計	画			
		事業期間	H20 ^	づ 〜 け	根拠法令	X 刈谷	市資源回	収所設	置費補助:	金交付	丁要綱		
		20	年度実績		21 年度	実績		2	22 年度	実績		23 年度	計画
		·設置数 2 ·交付額 1 ·総回収量	箇所 ,200,000円	·設† ·交	置数 8 付額 4,30	箇所 61,000円 16,426kg		·設置数 ·交付額 ·総回	效 4 [°] 頁 2,37	箇所 /1,000 /7,313l			 新所
D 0	B 事業実績	成果 (できたこ 課題 (できなかったこと)	<i>t</i> =.	資源回収所の設 に資源回収所設								の再利用を促進	生することができ
								実統	責値			日	·····································
			指標	名称		20 £	丰度		年度	2	2 年度	23 年度	25 年度
		補助申請件額	汝				2件		8件		4件	5件	5件
		集団回収に	よる資源回収	 仅量(資源回収)	所含む)		2,759t		3,087t		3,451t	3,570t	3,810t
		他市とのは	比較検証										
		総事業コ	コスト	20 年度	21年		22年		23年			平成22年原	
	С	単位	 ½:千円	(決算)	(決算)		(決算	2,733	<u>(予算)</u> マ	381	10 /7 lm 4	事業費内認	
	事			1 200		261					19 負担金 交付金		2,371,000 円
	業		養	1,200	4	,361	i	2,371	პ,	000		合計	2,371,000 円
	★	₩ ₩	財源			0		0		0			
	ス	132			4	,361		2,371		000			
		職員人		- 114		_	PAR - 1 /	362		381			
	7	建	全体事			0	備考	(補助:	名称等)				
		₹		別 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工		0							
		~ 20	r+人反以阵()	プチ末貝兄込									

第7次総合計画 事務事業評価シート 平成23年度 会計名 資源回収社会貢献事業 一般会計 頂 4 2 2 都市環境 分 野 第7次総合計画 循環型社会•環境保全 基本施策 循環型社会・環境保全意識の高揚 施策の内容 Ρ 小中学校の児童・生徒及びその保護者の分別意識を高めると同時に、啓発用トイレットペーパーと交換することにより、環境啓発を行うことを目的とする。 市内全小中学校等で集めた牛乳パックとペットボトルキャップを回収し、回収量に応じて環境啓発用トイレットペーパーを配布す 目 主たる内 して環境を元用・「レット」 る。 牛乳パックは資源として売払い、キャップ はリサイクル業者等を通じてワクチンを全世 界の子どもたちに送る活動に活用。 事 的 業 概 要 Ν 対象者 市内小中学生及びその保護者等 関連計画 実施方法 委託 事業期間 根拠法令 H20~ 20年度実績 21年度実績 22 年度実績 平成20年6月開始。 ワクチン本数 3,955本 ワクチン本数 5,439本 ワクチン本数 7,181本 В 成果 平成22年9月までのキャップの総回収量が1,000万個を達成し、エコキャップ推進協会より全小中学校あて感謝状が贈呈 事 された。 (できたこ と) 業 宔 課題 市民からの問合せも多く、今後事業を拡大するかどうか検討。 0 績 実績値 指標名称 20 年度 21 年度 22 年度 ペットボトルキャップ回収量 3,164,040kg 4,351,400kg 5,745,000kg 牛乳パック回収量 4,603kg 4,512kg 他市との比較検証 22 年度 23 年度 21 年度 20年度 総事業コスト (決算) (決算) (予算) (決算) C 単位:千円 2,720 2,748 11 需用費 1,225,224 円 事 13 委託料 407,925 円 1,793 1,593 1,633 1,987 事業費 合計 1.633,149 円 業 特定財源 28 40 29 一般財源 1,565 1,593 1,958

1,087

備考(補助名称等)

0

0

761

ス

職員人件費

全体事業費

22 年度迄の累積事業費

24年度以降の事業費見込

(様式1)

第	7次	総合計画	事務事業		<u> </u>	7	₽成2	3年度							(様式1)
	会	計名	生ごみ	処理機器	器購	入費補	助	事業				担当部	経済環		
		投会計										担当課	環境課		
款		項目										課等長名	_	日出幸	
		2 2										作成者	西尾	克信	
Р		第7次 総合計画	分 基本が 施策の	T T T T T T T T		현 比会∙環境份 注量化	呆全								
LAZ	A 事業概要	的	生ごみ るこう る。	処理機器の則より、市内の 理を推進し、	帯入各の 不会の の の の の の の の の の の の の の	費を補助し出家庭から出 家庭がら出 まだ。 である。	普及生を	を図 ごみ 図	主たる内容	推選金の	≛する ೬ 交付 ►ごみ	はたりがます。 はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいか	の販売指 購入した 助率1/2	定店で生 者に対し 上限30.	生ごみ処 して補助 000円
		対象者	市民												
		実施方法	直営		位置	関連計画	E V]谷市一般房	棄物処	理基本計	画				
		事業期間	Н6	~	づけ	根拠法令	k 合	谷市生ごみ	処理機	器購入費補	浦助金	· · 交付要綱			
		20) 年度実績	書		21年	宇 維	書	-	22 年度	主結		23	年度計	 面
		生ごみ処理	機99基			み処理機9		×	生ごみ	処理機60			生ごみ処理	理機150	
		2,678,200円 コンポスト3			,	,700円 ポスト39基			1,741,3	ひり円 スト26基			4,050,000F コンポスト	-	
		120,000円	4基			00円			80,700				120,000円		
D O	B 事業実績	成果 (できたこ 課題 (できなかったこと)	申請件	処理機器購力 数が徐々に 類が補助対象	載少し	しているの	で、今	後どのよう!	こ市民に	啓発してに	ヽくか	を検討。現在	E生ごみ処		
									実績	漬値				目標	値
			指標	[名称			20) 年度	21	年度	2	2 年度	23 年	度	25 年度
		補助件数(金	:額)				2	2,798,200円	2,9	77,400円	1	,822,000円	2,500,0	000円	4,000,000円
		他市とのと	比較検証	近隣各市ころとある	īでも る。	同様の補具	助事ヺ	業は実施して	いる。神	前助金額(割	割合)	については	川谷市より	も多いと	ところ、少ないと
		総事業ニ	コスト	20 年度	Ę	21年		22年		23年			平成2		
	С	単位	_ 立:千円	(決算)		(決算	1)	(決算	2,547	(予算) △	931	10 年中 ^		費内訳	1 000 000 17
	事		業費	2,79	98		2,977		1,822		170	19 負担金 交付金	È	U\	1,822,000 円
	業	性定	財源	-,,,	+	•	0		0	•,,	0		合計		1,822,000 円
		超	財源				0 2,977		1,822	A	170				
	ス	職員人					_,511		725		761				
	7			事業費				備考		名称等)	/01				
		建		尹 未 貝 の累積事業費	E C			闸写	(市功)	山か守ノ					
		事 24		の事業費見	_										
								-							

第	7次	ス総合	計画	事務事業	業評価?	ソート	<u>T</u>	₽成23	年度						(様式1)
	会	計名		リサイク	ナルプ	うザ道	軍営事業	É					担当部	経済環境	部
		₩会計 											担当課	環境課	
勃		項。	2										課等長名	西村 日出	-
4	_	2	2	1									作成者	伊藤 瑞貴	Ī
P L A N	A 事 業 概 要	制 動 動 動	京7次 合計画	かりで直営	海	でみの) ジリサイ 参奏。	社会・環境保証を受ける。	並びに	: IJ	主たる内容	が 付。	・マサ	○消費者生活 "一ズ工房の	学校のリサイ	クルプラ 助金を交
		事業	期間	H10	~	け	根拠法領	<u>ה</u>							
	В	入出販販マ布傘売補	2017年 1月 1日	17,523 40,930 24,826 5,688,9 房 629kg 123本 14,200 2,000,0	人 点 点 90円 円 00円	入出販販マ布傘売補場品売売が数値上町	4 点点数 2 点点数額 4 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	プ 5,956人 0,423点 2,595点 ,706,89 90kg 40本 47,337F ,233,90	i i 0円 円 6円	リ入出販販マ布傘売補サ場品売売ザ類修上助イ者点点金一回理金金	数 41 数 21 額 4,2 ズエ房 収量 79 数 33 額 30 額 2,2	プ ,624人 ,042点 ,907点 230,25 9kg 9本 9,638 239,80	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	補助金額	
D O	事業実績	(で _と	きたこと)	ままず 再生補	修家具の	の展示で	使用してい	たスペー	ースの活用	方法及	び効果的な	な広輔	吸の仕方を 検	討。	
				11-17	T 17 TL					実	漬値				標値
				指標	票名称			20	年度	21	年度	2	2 年度	23 年度	25 年度
		リ サ ィ	(クルシ	ョップ入場	者数				17,523人		15,956人		14,624人	15,000	15,000人
		他市	ごとのは	ご較検証											
		統	事業二	スト		年度	21年		22年		23 年			平成22年	
	С		単位	<u>」</u> 2:千円	(沃	·算)	(決算	.)	(決算	3.807	(予算) 2	848	11 #m=	事業費内	
	事					2 702		6.664		3,807		087	11 需用費 12 役務費		81,406 円 70,368 円
	業	事業費 3,70						,		,	ა,		13 委託料	ł	447,984 円
		財_						0		0		0	19 負担金	∤及び賃借料 ἐ、補助及び	246,960 円 2,235,191 円
	コス		一般				(5,664		3,082	3,	087	交付金	<u>:</u> 合計	3,081,909 円
		I	00000000000000000000000000000000000000							725		761			, •
	7	建		全体					備考	(補助	名称等)				
		建設事業		生度返6年度以降											

第	_第7次総合計画 事務事業評価シート 平成23年度 (様式1)														
	会	計名	事業系一般	设盛棄物	加減量事業	Ě			担当部	経済環境部					
	<u></u>	般会計	7.014014 73	~,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	J#X	.~			担当課	環境課					
款	7	項目							西村 日出	幸					
4	۱	2 2							作成者	浅見 英里					
		~~~~\n	分 野	都市環境	 竞										
		第7次 総合計画	基本施策		社会・環境保全	È									
Р			施策の内容	ごみの派	或量化 ————————————————————————————————————										
ľ			一般廃棄物処 全体の3分の1を	1.理基本計	画に基づき、 業系一処廃棄	ごみ量 物		オニュー	i内事業者に対し 実能調本を行	し、ごみの排出量 ハ、把握・分析す D減量施策を展開	せか排出方 ステレス				
	А	目	成25年度までに	こ、平成19	末ポー成焼業 年度比で25%	削減す	÷	事業	系一般廃棄物(	の減量施策を展開	してい				
L	事		る。				主たる内容	<.							
		的					内								
A	業	מם					容								
ļ´`	概														
	要														
N				_											
		対象者	市内事業所	听											
		実施方法	一部委託	位置	関連計画										
				一づけ											
		事業期間	H22~	け	根拠法令										
		20	年度実績		21 年度第	<b></b>	2	22 年度第	<b>ミ績</b>	23 年度計					
									実態調査 ,000事業	・事業系ごみ減量パンフレッ トの作成・配布					
							所)			1 02 17/20 110/11					
							所)	iヒアリング							
							事例バ	結果報告書 ペンフレット○	「、取り組み D作成・配						
							布								
В															
	事	成果	市内の約2,00	00事業所を	対象に「事業」	系ごみの実態 た取り組み国	態」調査を	実施するとの	ともに、事業系に	゛みの排出方法の ケートに協力してく	チラシを作成				
D	業	(できたこ と)	770事業所)等	に配布した。	且加木C度10 ○	7~4人 ジャロックラ	チりってひこ		TE IFIXU, 7 D		ハルンサネババッ				
0	実	課題	アンケート結	果を踏まえ	た効果的な事	業系ごみ減	量施策の権	倹討が必要	0						
	績	(できなかったこと)													
		JILLL)													
			11-1				実	績値		目標	票値				
			指標名称	ī		20 年度	21	年度	22 年度	23 年度	25 年度				
		事業系一般原	· 蔡棄物処理量			19,165	5t	18,075t	17,891t	16,341t	14,707t				
		7 A N 10.1	······································							10,0411					
		他市との比	比較検証												
		総事業ニ	J 🖊	20 年度	21 年度	22	年度	23 年月	度	平成22年度	Ę				
	С	244 <i>I</i> -		決算)	(決算)	(決	算)	(予算)		事業費内訴					
		単位:千円					6,848	3,3	13 委託		4,672,500 円				
	事	事業	養				4,673	1,8	313	合計	4.672.500 円				
	業	井 特定	財源				4,673		0						
		財 一般	財源			0	1 5	313							
	ス	/32				0									
	7	職員人们		#		0 144	2,175		553						
	'	建	全体事業費				<mark>考(補助</mark> i 田創山東		* 弗						
		事 22	2 年度迄の累積  年度以降の事業			0 緊急雇 補助金	用創出事 (県)	業基金事業	<b>美貨</b>						
						- 1			i i						

第	7次	2総合計画	事務事業評価	西シート_	平	或23年度					(様式1)					
	会	<mark>計名</mark>	3R推進事	業					担当部							
		<b>投会計</b>							担当課	環境課						
款		項目							課等長名	西村 日出	<del>幸</del>					
4	1	2 2							作成者	西尾 克信						
Р		第7次 総合計画	分 野 基本施策 施策の内容	循環型	社会·環境保 社会·環境保	保全 保全意識の高揚										
L	A 事 業	目	3R(リテル)の推進をた、ごみ排出的ないでは、対する意識向	図るために 量の減量及		う。由	主たる内容	3	Rの推進に資する環境講座の実施。 R推進ポスターの取りまとめおよび参加 配布。							
A N	概要						谷									
		対象者	ポスター(	小中学生	)、市民講	座(市民)										
		実施方法	直営	位 置 づ	関連計画											
		事業期間	H22∼	け	根拠法令											
		20	年度実績		21 年度	実績		22 年度実	<b>ミ績</b>	23 年度計画						
		応募件数 小学校160 中学校55 合計215 エコふろしき	を講座2回	小学 中学 合計 エコ	応募件数 小学校345 中学校360 合計705 エコふろしき講座1回 手あみ布ぞうり講座1回			-数 199 2252 51 -布ぞうり講	座2回	応募件数 小学校300 中学校400 合計700 手あみ布ぞうり講座2回						
B 成果 小中学生及び市民に対してごみ減量の意識啓発になった。  「できたこと)																
0	実績	課題 (できなか ったこと)	ポスターコン いが、もっと積	ックール参加 _賃 極的に3R	者の多くは夏 推進を意識し	休みの宿題 てもらう必要	のひとつと がある。	して参加して	ている可能性が	高い。宿題のひと	つとしてでもい					
			+じ+亜クチ	л.			実	績値		目標	標値					
			指標名和	<i>i</i> J\		20 年度	21	年度	22 年度	23 年度	25 年度					
		応募件数			215	牛	705件	451件	700件	700件						
		市民講座参加	加者数			60.	人	52人	59人	60人	60人					
		総事業コ	J 🔷	20 年度 (決算)	21 年度 (決算)		2年度 2算)			平成22年度事業費内訳						
	С	単位:千円事業費		(人异)	(	()	<del>算)</del> 1,461	<u>(ア昇)</u> 1,7	06 。 却借		16,000 円					
	事						374	,	O TKIE	_ 8 報償費 						
	業	井 特定	財源 財源				0		0	合計						
	$\Box$	財 一般	財源				374	5	64							
	ス	 職員人ſ	牛費				1,087	1,1	42	-						
	7		全体事業	<b>養</b>		0 備	考(補助	名称等)								
		#	2 年度迄の累積	<b>責事業費</b>		0										
		未 24	年度以降の事	<b>業費見込</b>												

第7次総合計画 事務事業評価シート 平成23年度

/ 0 .				2 3/2 2 7	14011002											
会計名				レジ袋収益金活用事業									担当部	経済理	環境部	
	<b>一</b> 角	设会計		10	// III III	7Д/13	J. 2/C						担当課	環境語	果	
款		項 E	3										課等長名	西村	日出書	<b>‡</b>
4		2	2										作成者	浅見	英里	
		第7 総合	次計画	分 基本が 施策の	<mark>拖策                                    </mark>		ī環境  型社会・環境保全  型社会・環境保全意識の高揚									
L A	A 事業概要	目的		結店舗か 全活動に レジ袋 より得た	- にら活の収の お寄用削益 動 が は は は は は は は は る さ る で る で る で で で で で で で で う で う で う で う	れたレシ ごみ減量 環境保全	ジ袋収益st ≧)のため ≧活動を行	st で環境 かの事業 foca	協定締 環境保 事業に こと							
		対象を	<b></b>	市内	事業者、	市民、	小中学	校等								
	_	実施方		一部委 H20		位置づけ	関連計 根拠法									
		尹未为				1)										
		20 年度実績 平成21年2月から市内協賛 店にてレジ袋の無料配布中 止開始。					21 年度実績			22 年度実績 平成21年度分寄付金 910,323円(6事業所9店舗) 市内小中学校6校で植樹実 施。				23 年度計画 平成22年度分寄付金 1,248,221円(5事業所8店舗) 市内小中学校12校で植樹実 施(予定)		
D	B 事 業	成果 (でき)		市内25 た、レジ\$	事業所38 袋の収益会	占舗にて	「、レジ袋( 竟保全活	の無料配動に有効	 配布中止を 効に活用で	-継続し [:] きた。	て実施し、	1,500	万枚を超え	るレジ袋の	削減を	実施できた。ま
$\circ$	実 績		課題 ホームセンター、コンビニエンスストアとの協力体制。 (できなかったこと)													
				<b>指</b> 框	票名称		00 77				実績値				目標	
				1012	יניו 🗀 א			20 年度		21 年度 2		2	2 年度	23 年度 2		25 年度
		レジ袋部	辛退率	(協定締	結店舗) 		85.6%		89.4%			88.7%	90%		92%	
		他市と	この比	(較検証												
		総事業コスト 20年 (決算					22年(決算		23 年(予算)				平成22年度事業費内訳			
	C		単位	ī:千円						1,997			15 工事記			910,323 円
	事		事業	費						910				合計		910,323 円
	業	B+	特定	財源						910						
	$\Box$	財 一般財源							0							
	ス				<u></u>					1,087		761				
	۲		27(1		事業費						名称等)					
		建設事業	22		アスターの累積事業	<b>養</b>			C 6111	(110)	<u> </u>					
		<b>手</b>			の事業費											

会計名				<b>фп</b> —	<del></del>	1 TED 44	- =n. <del>//-</del> +	h /++ +-	· 人 1± -	<b>∟</b> <del>_</del> <u></u> + _ ııı	_		担当部	経済:	環境部		
		01 U 股会計		一般廃棄物処理施設等整備基金積立事業									担当課	環境			
款		項目	1										課等長名		日出国	<u> </u>	
4	_	2 2											作成者		瑞貴		
·	_			/\	m <del>y</del> -	bn → τ00 J	<b>.</b>						IFIX日	ア豚	- 111月		
P		第72 総合計	次 †画	分 基本が 施策の	<b>芭策</b>	都市環境 循環型を でいる。	灶会∙環境	呆全									
	^			刈谷知 ごみ再処 積み立て	理施設建	合のご て替え	み焼却施設及び粗大 のための基金利子を 施設 み立て						で替えのた 。	- めの基金	<b>会(利子</b>	分)を積	
L	A 事	目	1	IÐ Ø≯±L C	<b>്</b>					主たる内容							
	業	的								内灾							
Д	概									4							
	要																
N	委																
		対象者	É	対象都	者を限定	ヹ゚゙゙゚せず											
		実施方	実施方法 直営 位置					画									
		事業期	間	不明	$\sim$	づけ	根拠法*	<del>合</del>									
			20	年度実績	責		21年	度実績			22 年度	実績		23	3 年度記	十画	
		平成20年度末積立額				平成21年度末積立額			平成22年度末積立額			· 平成23年度末積立額			立額		
		089,4	689,469,351円			210	210,478,578円			210,835,578円			210,835,578円				
	В					<u> </u>											
	事	成果		計画的な	積み立て	ができ	t=.										
D	業	(できた と)	ここ														
0	実	課題	課題														
	績	(できたったこと															
		ったこと															
				11-17						実績	漬値				目標	値	
				指標	<b>怪名称</b>			20	年度	21	年度	2	22 年度 23 年度		年度	25 年度	
					1												
		/ <del>      </del>  -	<b>~ L</b> l√	±∴+ <b>☆</b> =.⊤													
		他中人	משנט.	較検証													
		松車	撃っ	7.5	20 f	丰度	21 年	度	22 £	F度	23 年	度		平成2	22年度		
	$\sim$	心事来コスト		(決算	章)	(決算	Į)	(決算	Į)	(予算	)			費内訳			
	C		単位:千円							357		168	25 積立金			357,000 円	
	事		事業	費	5	5,825		1,009		357		168		合計		357,000 円	
	業「	!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!	特定財源		1,00		1,009		357	168							
		源 _	一般則	<b>財源</b>				0	0		0						
	ス	職員	人件							0		0					
	7	建		全体	事業費				備考	(補助	名称等)						
		建設事業			の累積事業												
		耒	241	中塻以降	の事業費	見込											